

News Release

女性活躍推進の協力に関して 経団連と30% Club Japan 覚書を締結

日本企業の役員に占める女性割合向上を目指して活動する30% Club Japan(Chair:資生堂 魚谷雅彦)と一般社団法人日本経済団体連合会(以下、経団連)は、2019年12月18日、日本企業における女性活躍・ダイバーシティの推進についての両者の協力に関する「覚書」を締結しました。

同覚書は、企業の重要意思決定機関における多様性の促進が重要であるとの共通認識の下、企業の持続的成長及び企業価値の中長期的向上を目指すものです。

同覚書では、以下の活動での協力について合意しました。

1. 女性活躍・ダイバーシティ推進に関する取り組みについての情報交換と意見交換
 - 両者および双方の参加企業の活動やベストプラクティスに関する情報交換、より望ましい取り組みに向けた意見交換
 - 両者の活動基盤強化に向けた連携
2. イベント開催
 - イベントや会合の共催
 - 一方が開催するイベントや会合への案内協力・講師派遣等
3. 対外的な情報発信
 - その他の企業やメディア等、女性活躍・ダイバーシティ推進の領域において重要なステークホルダーに対する情報発信

30% Club Japan は、経団連も含め、企業、機関投資家、政府、メディア、プロフェッショナルファーム、エグゼクティブサーチファーム、大学等が協働するプラットフォームとなり、企業はもちろん、社会全体に働きかける様々なイニシアチブを展開することで、効率的・網羅的に企業のダイバーシティを実現します。

30% Club Japan の概要及び運営体制はWEB サイト(<https://30percentclub.org/about/chapters/japan>)ならびに別紙参考資料をご覧ください。

<報道関係からのお問い合わせ先>

30% Club Japan 広報

e-mail: jpdt30percentclubr@tohmatu.co.jp

30% Club Japan について

30% Clubは企業の役員に占める女性割合の向上を目的に2010年に英国で発足したキャンペーンです。30% Club Japanは日本において、日本企業の役員に占める女性割合向上を目指して、2019年5月1日に正式に活動を開始しました。

30% Club Japanは企業のトップ※がメンバーとなり、ジェンダーの課題を「喫緊のビジネスの課題」と捉え、自ら主体的にダイバーシティの取り組みを推進しています。発足時点において30名だったメンバーは2019年12月18日時点で46名となり、インベスター・グループなどワーキング・グループの活動も拡大しています。

30% Club Japan は、取締役会やマネージメントチーム等、企業的意思決定機関における健全なジェンダーバランスは、企業のガバナンス強化はもちろん、持続的成長の促進、そして国際的競争力の向上、ひいては持続可能な日本社会の構築に寄与するものと考えます。30% Club Japan は、企業、機関投資家、政府、メディア、プロフェッショナルファーム、エクゼクティブサーチファーム、大学等が協働するプラットフォームとなり、実績のある様々なイニシアチブを展開することで、効率的・網羅的に企業のダイバーシティを実現します。

※大手上市企業のCEO、会長、ボード議長、または同等のポジションの方を対象としています。加えて、30% Clubの重要ステークホルダーである金融機関(特に機関投資家)、政府、プロフェッショナルファーム(コンサルティングファーム、弁護士事務所、等)、報道機関、PR会社、エクゼクティブサーチファーム、大学のトップも対象としています。

■30% Club Japan 概要

- ・名称: 30% Club Japan (サーティパーセントクラブジャパン)
- ・URL: <https://30percentclub.org/about/chapters/japan>
- ・発足日: 2019年5月1日
- ・目標: TOPIX100企業の役員(取締役・監査役)に占める女性割合:2020年 10%、2030年 30%
※2019年7月末現在のTOPIX100企業の女性役員割合は10.5%となっています。

・Founding Members(創設メンバー)

Founder: デロイトトーマツ グループ シニアマネジャー 只松 美智子

Founding Chairs/CEOs: ハイドリック&ストラグルズジャパン合同会社 東京オフィス代表 飯沼 綾
/株式会社 資生堂 代表取締役社長 兼 CEO 魚谷 雅彦/デロイトトーマツグループ ボード議長
後藤 順子/ニューヨークメロン銀行 在日代表 ダグラス・ハイマス/昭和女子大学 理事長・総長
坂東 真理子

・運営体制(2019年12月18日時点):

Chair 兼 Advisory Board Member

株式会社 資生堂 代表取締役社長 兼 CEO 魚谷 雅彦

Vice Chair 兼 Advisory Board Member

デロイトトーマツグループ ボード議長 後藤 順子
バンク・オブ・ニューヨーク・メロン 在日代表 ダグラス・ハイマス

Advisory Board Members:

株式会社大和証券グループ本社 取締役会長 日比野 隆司
味の素株式会社 代表取締役 取締役社長 最高経営責任者 西井 孝明
ブランズウィック・グループ パートナー 土屋 大輔
ハイドリック&ストラグルズジャパン合同会社 東京オフィス代表 飯沼 綾
昭和女子大学 理事長・総長 坂東 真理子

Japan Campaign Manager:

デロイトトーマツ グループ シニアマネジャー 只松 美智子

・メンバー: 46名(2019年12月18日時点)

TOPIX 100(順不同、敬称略):

味の素株式会社 代表取締役 取締役社長 最高経営責任者 西井 孝明/アステラス製薬株式会社 代表取締役会長 畑中 好彦/ANA ホールディングス株式会社 代表取締役社長 片野坂 真哉/MS&AD インシュアランス グループ ホールディングス株式会社 取締役社長 グループ CEO 柄澤 康喜/花王株式会社 代表取締役 社長執行役員 澤田 道隆/キリンホールディングス株式会社 代表取締役社長 磯崎 功典/株式会社 資生堂 代表取締役社長 兼 CEO 魚谷 雅彦/SOMPOホールディングス株式会社 グループ CEO 取締役 代表執行役社長 櫻田 謙悟/第一生命ホールディングス株式会社 代表取締役社長 稲垣 精二/株式会社大和証券グループ本社 取締役会長 日比野 隆司/株式会社大和証券グループ本社 執行役社長 中田 誠司/東京海上ホールディングス株式会社 取締役社長 グループ CEO 小宮 暁/株式会社日立製作所 代表執行役 執行役社長兼 CEO 兼 取締役 東原 敏昭/ユニ・チャーム株式会社 代表取締役 社長執行役員 高原 豪久/株式会社りそなホールディングス 取締役兼代表執行役社長 東 和浩

TOPIX Mid 400(順不同、敬称略): 株式会社新生銀行 代表取締役社長 工藤 英之/株式会社 電通 代表取締役執行役員 遠谷 信幸/株式会社 日立ハイテクノロジーズ 代表執行役 執行役社長 宮崎 正啓/株式会社丸井グループ 代表取締役社長 代表執行役員 CEO 青井 浩

その他メンバー(順不同、敬称略): KPMG ジャパン チェアマン 森 俊哉/デロイト トーマツ グループ ボード議長 後藤 順子/デロイト トーマツ グループ CEO 永田 高士/ブランドウィック・グループ パートナー 土屋大輔/外国法共同事業法律事務所 リンクレーターズ マネージング・パートナー ジョン・マクスウェル/MSCI 合同会社 マネージング・ディレクター 長澤 和哉/シティグループ シティグループ日本代表 リー・ウェイト/スタンダードチャータード銀行 在日代表兼最高経営責任者 竹内 靖典/ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社 代表取締役社長 高村 孝/日本におけるドイツ銀行グループ チーフ・カントリー・オフィサー 本間 民夫/ニューヨークメロン銀行 在日代表 ダグラス・ハイマス/バンクオブニューヨークメロン証券株式会社 代表取締役社長 千原 いづみ/フィデリティ投信株式会社 代表取締役社長 デレック・ヤング/ハイドリック&ストラグルズジャパン合同会社 東京オフィス代表 飯沼 綾/日本スポンサーズステアート株式会社 代表取締役社長 辻 信之/株式会社カネコ・アンド・アソシエイツ・ジャパン 代表取締役 金子 信義/DHR インターナショナル・ジャパン株式会社 マネージング・パートナー 日本代表 橘 奈緒美/株式会社 テレビ朝日代表取締役社長・COO 亀山 慶二/トレンダーズ株式会社 代表取締役社長兼 CEO 岡本 伊久男/株式会社ウィリアムズ・リー・ジャパン 代表取締役社長 北アジア地区 マネージングディレクター 久保 明彦/国立大学法人 大阪大学 総長 西尾 章治郎/慶應義塾 塾長 長谷山 彰/昭和女子大学 理事長・総長 坂東 真理子/津田塾大学 学長 高橋 裕子/国立大学法人 東京大学 総長 五神 真/国立大学法人 新潟大学 学長 高橋 姿/在日英国商工会議所 専務理事 ロリ・ヘンダソン/IHG・ANA・ホテルズグループジャパン 最高経営責任者 CEO ハンス・ハイリガーズ

・政府賛同者(Advocates)

(順不同、敬称略):内閣府男女共同参画局 局長 池永 肇恵/経済産業省 大臣官房審議官(経済社会政策担当) 中原 裕彦/金融庁 総合政策局総括審議官 白川 俊介

■ワーキング・グループ(2019年12月18日時点)

・インベスター・グループ:

インベスター・グループは、アセットオーナー、アセットマネジャーから成るグループで、投資先企業の取締役会やシニアマネジメントとの建設的な対話を行い、トップ層におけるジェンダーダイバーシティの重要性を共有し、その実現に影響を及ぼすことを目的としています。加えてインベスター・グループは機関投資家コミュニティにおいて、企業トップ層のジェンダーダイバーシティの実現に向けたベストプラクティスを確立し、共有することで、機関投資家全体の対話力向上を図ります。

インベスター・グループは取締役会、及びシニアマネジメントの多様性促進に向けたアプローチを「Statement of Intent」(趣意書)として表明しており、それに賛同する機関投資家がメンバーになることができます。

Chair ニューヨークメロン銀行 在日代表 ダグラス・ハイマス

・メンバー(順不同)アセットマネジメント One / インベスコ・アセットマネジメント / ウェリントン・マネージメント・ジャパン / ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ / ドイチェ・アセット・マネジメント / 日興アセットマネジメント / ニューヨークメロン銀行 / 年金積立金管理運用独立行政法人 (GPIF) / 野村アセットマネジメント / ハーミーズ・インベストメント・マネジメント / フィデリティ投信三井住友 DS アセットマネジメント / 三井住友トラスト・アセットマネジメント / 三菱UFJ信託銀行 / リーガル・アンド・ジェネラル・インベストメント・マネジメント・ジャパン / リそな銀行

・**ビルディング・パイプライン:**

ビルディング・パイプラインはダイバーシティ経営、及び女性のキャリア促進に関するベストプラクティスを相互に共有することで、メンバー企業の若手から役員層まで一貫した女性パイプライン強化を図り、シニアリーダーシップにおける持続可能な多様性を促進します。「30% Club Japan Building Pipeline Framework」をベースにセッションを構成し、半年で完了するプログラムをメンバー企業に提供します。加えて、本イニシアチブでは、上記プログラムを通して、メンバー企業のベストプラクティスのアーカイブスを構築し、メンバー企業に共有します。

Chair 株式会社カレイディスト 代表取締役社長 塚原 月子

・**メディアグループ**

メディアは我々の思想の形成に多大な影響を及ぼします。そのため、メディアがダイバーシティ、特に企業のトップ層におけるジェンダーダイバーシティ促進の社会的意義や重要性を適切に理解・発信することが大変重要です。メディアグループはジェンダーダイバーシティに関連する適切な世論形成を促進するためにメディアを対象とした定期的な勉強会やイベントを開催していきます。また、メディア業界における、ジェンダーダイバーシティ促進のためのベストプラクティスを確立し、共有していくことを目的としています。

Chair デロイトトーマツ グループ シニアマネジャー 只松 美智子

<報道関係からのお問い合わせ>

30% Club Japan に関するお問い合わせ:
jpdt30percentclubr@tohmatu.co.jp